

# 取扱説明書

# SECURITY AUTO TIMER

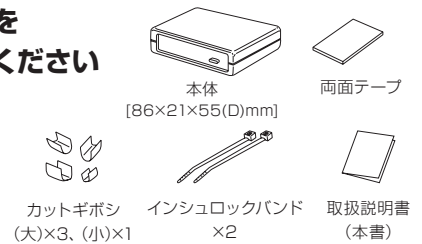
この度はPIVOT製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
この説明書はよくお読みいただき、ご理解のうえで装着・使用してください。  
なお、本書は大切に保管してください。

<p><b>警告</b> 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ターボタイマーは以下のような場所／環境では使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・換気の悪い場所 ・燃えやすい物が近くにあるとき</li> <li>・車内に人や動物がいるとき ・パーキングブレーキを十分にかけないとき</li> <li>・ギアがAT車はP（パーキング）以外、MT車はN（ニュートラル）以外るとき</li> </ul> </li> <li>●コードは以下のようなショートしやすい場所には、配線しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキやハンドルなどの可動部付近 ・コードが裂ける可能性のある、鋭利な鉄板部</li> </ul> </li> <li>●配線作業は必ずバッテリーの⊖端子を外してから行ってください。</li> <li>●ターボタイマーが作動しているときは、走行しないでください。</li> <li>●小さなお子様などを車内に残しての使用はしないでください。</li> </ul>	<p><b>注意</b> 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●装着には一部専門知識が必要です。不安な方は販売店などにご相談ください。</li> <li>●本製品は防水構造ではありませんので、水がかかる可能性のある場所には取り付けしないでください。</li> <li>●直接接続部はテープなどで確実に絶縁処理を行ってください。</li> <li>●オートライト装着車はオートライト設定をOFFにして使用してください。AUTOのまま使用すると、エンジン停止時にライトが消灯せず、バッテリー上がりを起こす恐れがあります。</li> <li>●製品の加工・分解・改造は絶対にしないでください。</li> <li>●エレクトロタップは使用しないでください。</li> </ul>
---	--

**警告**

- 車輛側への製品固定や、そのための穴開けなどの加工は、必ず正常な作動を確認してから行ってください。
- 本製品は純正プッシュスタートシステム装着車には取り付けられません。
- 本製品は12V車専用ですので、24V車には取り付けられません。
- 下記装置はターボタイマー作動中に正常に作動しなくなる場合があります。その際は、ターボタイマー終了後に操作してください。
  - ・キーレスエントリーシステム または ワイヤレスドアロックシステム
  - ・セキュリティシステム（セキュリティアラームなど） 装備車

## 内容物をご確認ください



## 特長

- セキュリティ機能付きフルオートターボタイマー。
- 走行時間に応じアイドリングタイム自動設定。
- エンジン停止時LEDが警戒点滅し、衝撃を受けると一定時間強力発光の高速点滅で威嚇。
- 動作をカウントダウンとアラーム音でお知らせ。
- 任意の時間設定も可能。
- 最大15分タイマーでエアコン等の暖気運転可能。
- 360W×2の高容量リレーで安心動作。
- 厚さ21mmの薄型ボディ。

## 各部の名称



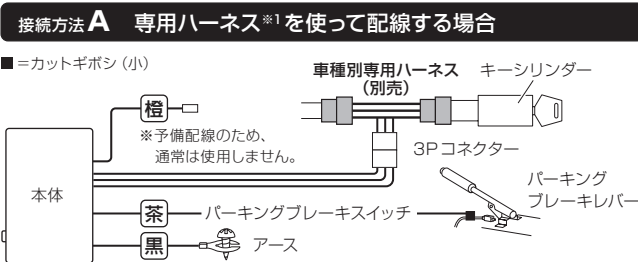
- 仕様**
- DC12V車専用
  - 待機時平均消費電流
    - セキュリティモード=8mA
    - 低消費セキュリティモード=3mA
    - セキュリティOFF=3mA

## 配線接続方法

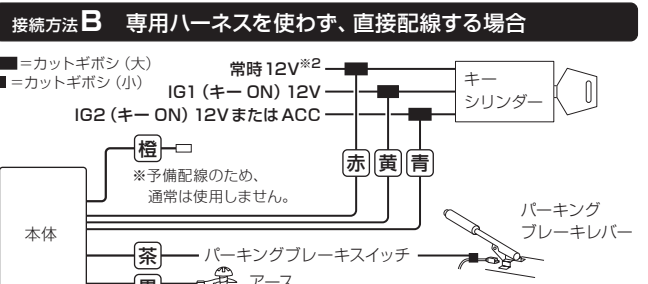
安全のため、配線作業時はバッテリーの⊖端子を外してください。

① 次の2つの中から、接続方法を選んでください。

\*1 配線接続には、ターボタイマー用車種別専用ハーネス（別売品）をご使用いただくと、簡単に装着できます。



- ①キーシリンダーに取り付けられているコネクタを抜き、中間に**専用ハーネス（別売）**を入れて接続する。
- ②本体からの3Pコネクタと、専用ハーネスの3Pコネクタを接続する。
- ③**黒**コードを、アースがとれる車輛側のネジに共締めする。
- ④付属のカットギボシ（または半田付け）で、**茶**コードをパーキングブレーキスイッチの配線に確実に接続する。  
【参考1】カットギボシの使い方、【参考2】パーキングブレーキスイッチ接続場所の確認 参照



- ①本体からの3Pコネクタをカットする。
- ②左図を参考に、**赤・黄・青**コードを指定箇所に接続する。
- ③**黒**コードを、アースがとれる車輛側のネジに共締めする。
- ④付属のカットギボシ（または半田付け）で、**茶**コードをパーキングブレーキスイッチの配線に確実に接続する。  
【参考1】カットギボシの使い方、【参考2】パーキングブレーキスイッチ接続場所の確認 参照

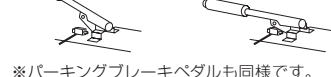
3Pコネクタの配線 **赤** 常時12V **黄** IG1 (キー ON) 12V **青** IG2 (キー ON) 12V または IG2 がない場合は ACC

### 【参考1】カットギボシの使い方

<p>1 10mm</p> <p>接続するコードの被ふくをむく。</p>	<p>2 10mm</p> <p>製品コード先端の被ふくをむく。</p>	<p>3</p> <p>両方の芯線を絡める。</p>
<p>4</p> <p>確実にかきめる。</p>	<p>5</p> <p>ビニールテープで絶縁する。</p>	<p>※かきめる際は圧着ペンチを使用するか、ペンチで折りたたみ、半田付けなどを行ってください。</p>

### 【参考2】パーキングブレーキスイッチ接続場所の確認

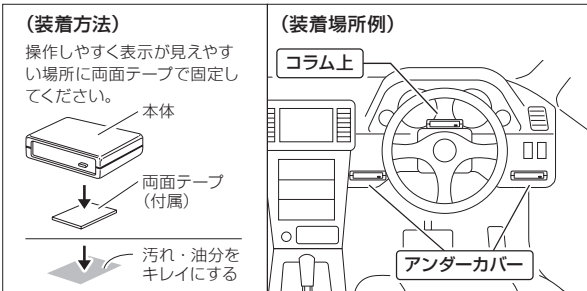
- キースイッチ ON（エンジンを作動しない）で引く \*AT車の場合はパーキングブレーキへの接続の代わりに、フットブレーキへの接続でもかまいません。
- 引いた状態：0V
  - 下ろした状態：12V
  - フットブレーキを離した状態：0V
  - 踏んだ状態：12V



# 製品の固定

## 本体の取り付け

下図のような、水がかからない場所に両面テープ等で固定してください。



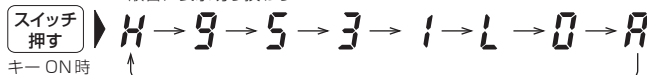
**⚠ 配線はテープなどで収納してください。**

使用中に各配線が絡まると運転操作に支障を来し、無理に引っ張るとショート等の原因となり、大変危険です。

# 操作方法

## タイム設定

順番に表示切り換わり



H = 15分 (暖気用)	5 = 5分	1 = 1分	0 = OFF
9 = 9分	3 = 3分	L = 30秒	A = オート

## タイマー動作中のエンジン停止



## セキュリティモード切換

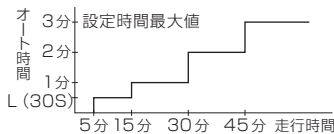
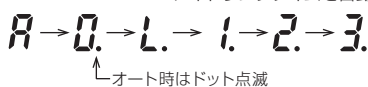


≡	=セキュリティモード (警戒点滅+威嚇点滅)
≡	=低消費セキュリティモード (警戒点滅のみ)
-	=セキュリティ OFF (全点滅 OFF)

# 各機能説明

## オートモード

キー ONからの走行時間に応じたアイドリングタイムを自動設定します。



## マニュアルモード

アイドリングタイムを任意の時間に設定できます。

## セキュリティモード

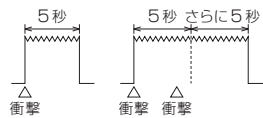
キー OFF時警戒点滅しクルマに衝撃が加わると一定時間(約5秒)強力発光と高速点滅で威嚇します。

**警戒点滅** 一定間隔で3回点滅の繰り返し。



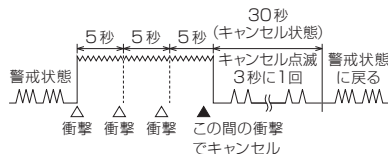
**威嚇点滅** 衝撃が加わると一定時間強力発光で高速点滅。

- 注1. キー OFF後30秒間は降車時間として威嚇点滅は作動しません。
- 注2. 乗車時等振動で威嚇点滅した場合はキーをONにすれば停止します。



## キャンセル点滅

強い風雨等で衝撃が連続した場合、バッテリー消費を抑えるため威嚇点滅を一定時間停止させます。(キャンセル点滅中、強い衝撃があるとその時点からさらに30秒キャンセル状態が継続します。)



## オープニング表示

キー ON時、キー OFF後からONまでの間の威嚇点滅した周期回数を表示します。

(例) 0 -> 3 -> 2 = 32回

- 注1. 周期回数とは点滅回数ではなく1衝撃で5秒間点滅する周期を1とした合計数です。
- 注2. 駐車環境により交通量の多い場所や風雨の強い日等はその回数は増えます。威嚇点滅が不要の場合は他のモードでご使用ください。

## パーキングブレーキ検出表示

- ①タイマー作動中にパーキングブレーキを解除すると安全回路が働き、エンジンを停止し、"P"を表示します。
- ②キー OFF時に"P"表示になり、タイマーが働かない場合は、パーキングブレーキがかかっている場合があるのでパーキングブレーキをご確認ください。

# 故障かな?と思ったら

## (車種特有の問題と対策)

下記装置はターボタイマー作動中に正常に作動しなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。その際はターボタイマー終了後に操作してください。

1. キーレスエントリーシステムまたはワイヤレスドアロックシステム。
2. セキュリティシステム(セキュリティアラームなど) 装備車。

## オートライトコントロール装着車について

オートライトコントロール装着車で使用する場合、オート点灯状態でタイマーを作動すると、エンジン停止後もライトが消灯しない場合があります。タイマー使用時はオート点灯モードをご使用にならないでください。

症状	原因	対策
キー ONで表示が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違った車種別専用ハーネスを使用している。</li> <li>・(赤)(黄)(青)(黒) コードの配線間違い、または接続不良。</li> </ul>	再度ご確認ください。
ターボタイマーが作動しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違った車種別専用ハーネスを使用している。</li> <li>・(赤)(黄)(青)(茶) コードの配線間違い、または接続不良。</li> <li>・ターボタイマーの設定がOFFになっている。</li> </ul>	再度ご確認ください。
	<p>(ターボタイマーを「AUTO」に設定している場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジン稼働時間が足りない。</li> </ul>	5分以上エンジンを稼働した後、キースイッチをOFFにしてください。
表示はしているが、エンジンは止まる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違った車種別専用ハーネスを使用している。</li> <li>・(赤)(黄)(青) コードの配線間違い、または接続不良。</li> <li>・専用ハーネス側の極性の間違い。</li> <li>●一部専用ハーネスでIG1 (黄)、IG2 (青) の位置が逆の場合、対策作業として本体からの3Pコネクターの(黄)と(青)コードの位置を入れ替えてください。ただし、この改造は他車では作動不良となりますので、その場合は必ず現状に戻してください。</li> <li>・アイドリング時の回転力が小さく、惰性作動ができない。</li> </ul>	再度ご確認ください。 本体からの3Pコネクターの(黄)(青)コードを入れ替えてください。 方法: 押しながらコードを抜く (端子側から見た図)
		回転力を大きくするためエンジン回転を多少(1200~1500rpm)上げた状態でキースイッチをOFFにし、ターボタイマーを作動させてください。

( "P" 表示になりターボタイマーが作動しない場合 ) パーキングブレーキを十分にかけしていない可能性があります。パーキングブレーキを確実にかけてください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。  
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。  
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。